

# 「2016年熊本地震・文化財ドクター派遣事業 中間報告会」の開催

2016年4月に発災した熊本地震によって被災した文化財建造物の被災状況調査の結果について、被災後3か月の段階における中間報告会を開催します。報告会では、これら被災建造物を守り復興させることにご理解をいただき、復興のための提言を発表します。

参加を希望される方は、裏面の参加申込書により、熊本地震被災文化財建造物復旧支援委員会にお申込み下さい。

## 【開催概要】

- ・ **テーマ**：被災文化財の再生のために
- ・ **日時**：2016年7月22日（金）17:00～20:00
- ・ **場所**：工学院大学 新宿キャンパス3・4階 アーバンテックホール  
〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2（JR 新宿駅下車 西口より徒歩5分）
- ・ **主催**：熊本地震被災文化財建造物復旧支援委員会  
公益社団法人 日本建築士会連合会（復旧支援委員会事務局）
- ・ **共催**：工学院大学（予定）
- ・ **後援**：文化庁、一般社団法人 日本建築学会、公益社団法人 日本建築家協会（予定）
- ・ **参加費**：無料

## 【プログラム】

進行：大橋竜太（復旧支援委員会・東京家政学院大学）

- 開会 趣旨説明 後藤治（復旧支援委員会・工学院大学）〈5分〉
- 調査報告
- ① 地方公共団体指定、国登録、市町村景観重要建造物等の建築物の被害  
中島孝行（復旧支援委員会・福岡士会）  
山川満清（復旧支援委員会・熊本土会）〈20分〉
- ② 歴史的土木建造物の被害 西岡聡（復旧支援委員会・文化庁）〈5分〉
- ③ 国宝・重要文化財建造物の被害  
清永洋平（文化庁文化財調査官）〈15分〉
- ④ 歴史的街区の被害と復旧活動  
熊本市川尻 古川保（JIA・熊本土会）〈10分〉  
熊本市新町・古町 矢野和之（日本ICOMOS）〈10分〉
- ⑤ 歴史的建造物の被害と今後の課題  
伊東龍一（復旧支援委員会・熊本大学）〈20分〉

【休憩】〈15分〉

- 復旧に向けて 後藤治（前出）〈5分〉
- ① 新潟県中越地震の場合  
渡辺斉（新潟県建築士会）〈10分〉
- ② 東日本大震災の場合（福島県白河市）  
鈴木節夫（福島県建築士会）〈10分〉
- ③ 東日本大震災の場合（宮城県村田町）  
永井康雄（復旧支援委員会・山形大学）〈10分〉
- 質疑応答〈35分〉
- 提言発表〈10分〉 後藤治（前出）
- 閉会

## 【問い合わせ先】

熊本地震被災文化財建造物復旧支援委員会事務局

（公社）日本建築士会連合会 担当 秦 電話 03-3456-2061 F A X 03-3456-2067

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館5階

# 「2016 熊本地震・文化財ドクター派遣事業 中間報告会」

## 参加申込書

○申込み : この用紙をファクシミリまたはメールでお送り下さい。

熊本地震被災文化財建造物復旧支援委員会

((公社)日本建築士会連合会 地域活動部 行き)

ファクシミリ番号 03-3456-2067

メールアドレス [chiiki@kenchikushikai.or.jp](mailto:chiiki@kenchikushikai.or.jp)

○定員 200名 定員になり次第、申込みを締め切ります。

ふりがな 氏 名	
勤 務 先	
勤務先住所	
電 話 番 号	
所 属 団 体	

ご記入いただいた個人情報は、適切に管理し、「2016 熊本地震・文化財ドクター派遣事業 中間報告会」の運営のみに使用し、それ以外の目的で使用することはありません。